

高速回線避雷ユニット

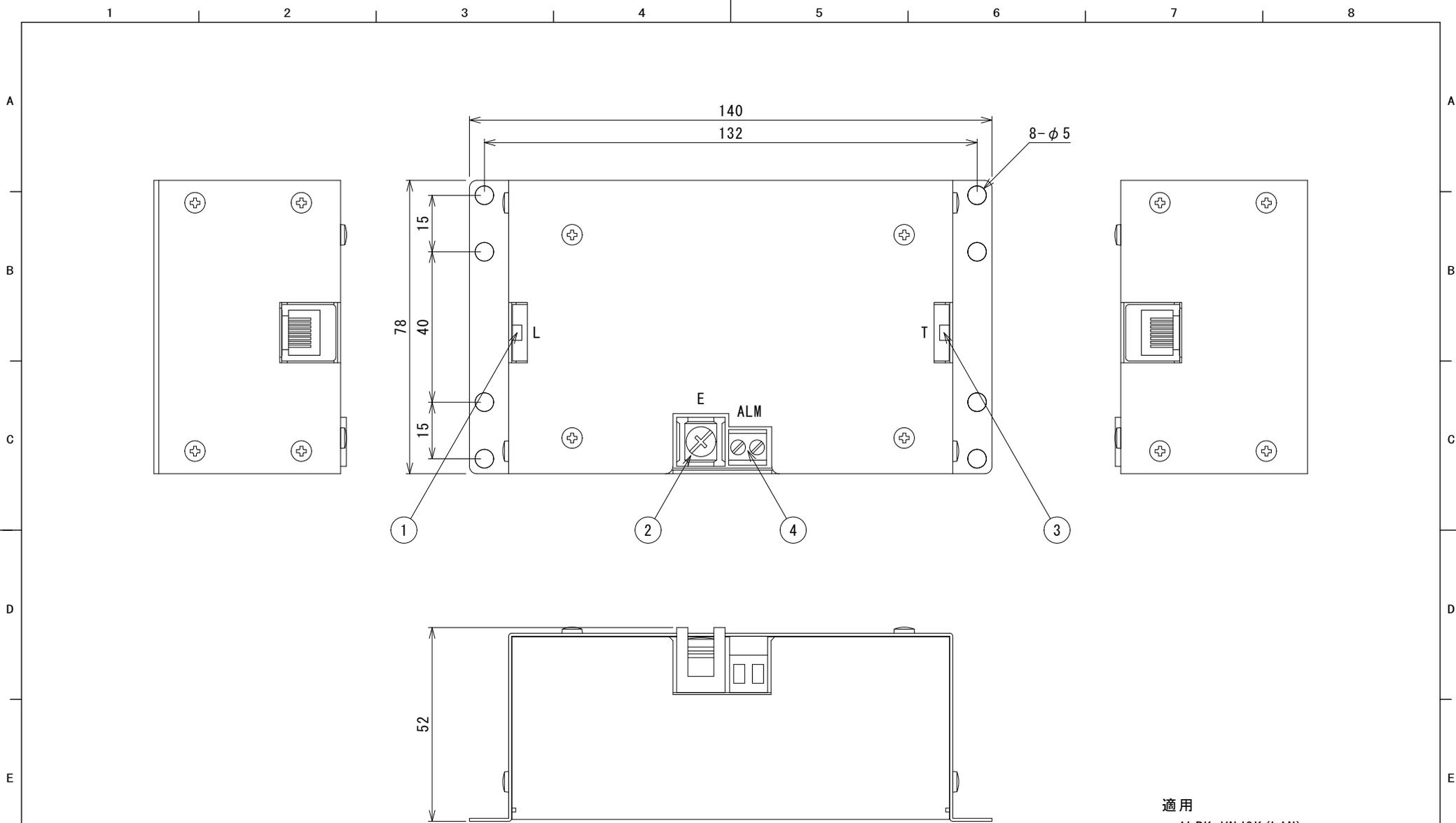
2021.08 制定

仕様書

概要	本器は、並列及び直列素子の複合多段構成によるサージエネルギー減衰方式の避雷ユニットで、信号回線に設置し、信号線及び接地線より侵入する雷サージ(JIS C 5381-21 カテゴリ C1/C2/C3/D1 対応)を減衰させ、電気機器を保護するものです。本器の劣化状態を接点出力します。
品名	高速回線避雷ユニット
型名	ALPK-VNJ8K(LAN)
インパルスカテゴリ (通信線一括 ー接地端子間)	C1 (開回路電圧 2kV, 短絡回路電流 1kA) C2 (開回路電圧 10kV, 短絡回路電流 10kA) C3 (開回路電圧 1kV, 短絡回路電流 100A) D1 (開回路電圧 3.5kV, 短絡回路電流 2.5kA)
方式	サージエネルギー減衰方式
適用回線	10BASE-T,100BASE-TX,1000BASE-T
最大連続使用電圧(Uc)	DC6V
定格電流	2A(8芯合計)
挿入損失	0~100MHz/3dB以下
近端漏話	0~100MHz/30dB以上
最大放電電流(I _{max})	20kA 8/20 μ s(内部素子の耐量)
電圧防護レベル(U _p)	500V以下(C1/C2/C3/D1インパルスにて)
残留サージエネルギー	50 μ J以下(C2インパルスにて)
サージエネルギー減衰量	-67dB以上(C2インパルスにて)
動作速度	3nsec. 以下
故障モード	正常時:通信可 異常時:通信不可
状態出力	正常時:ON 劣化時:OFF 出力定格:DC30V, 1A 以下(伝送に影響のないレベルであること)
絶縁抵抗	DC500V, 50M Ω 以上(入出力端子一括~フレーム間)
絶縁耐力	AC2200V, 1分間(入出力端子一括~フレーム間)
使用環境	温度 -40~+70 $^{\circ}$ C 湿度 95%以下(但し結露なきこと)
外形寸法	W140×H78×D52(mm)
重量	約0.6kg

仕様書

概要	本器は、並列及び直列素子の複合多段構成によるサージエネルギー減衰方式の避雷ユニットで、信号回線に設置し、信号線及び接地線より侵入する雷サージ(JIS C 5381-21 カテゴリ C1/C2/C3/D1 対応)を減衰させ、電気機器を保護するものです。本器の劣化状態を接点出力します。
品名	高速回線避雷ユニット
型名	ALPK-VNJ8K(POE)
インパルスカテゴリ (通信線一括 ー接地端子間)	C1 (開回路電圧 2kV, 短絡回路電流 1kA) C2 (開回路電圧 10kV, 短絡回路電流 10kA) C3 (開回路電圧 1kV, 短絡回路電流 100A) D1 (開回路電圧 3.5kV, 短絡回路電流 2.5kA)
方式	サージエネルギー減衰方式
適用回線	イーサネット通信 : 10BASE-T,100BASE-TX,1000BASE-T 電力供給 : PoE, PoE+, PoE++,UPoE
最大許容電力	120W
最大連続使用電圧(Uc)	信号 : DC6V 電源 : DC60V
定格電流	2A(8芯合計)
挿入損失	0~100MHz/3dB以下
近端漏話	0~100MHz/30dB以上
最大放電電流(I _{max})	20kA 8/20 μ s(内部素子の耐量)
電圧防護レベル(U _p)	500V以下(C1/C2/C3/D1インパルスにて)
残留サージエネルギー	100 μ J以下(C2インパルスにて)
サージエネルギー減衰量	-64dB以上(C2インパルスにて)
動作速度	3nsec. 以下
故障モード	正常時:通信可 故障時:通信不可
状態出力	正常時:ON 劣化時:OFF 出力定格:DC30V, 1A 以下(伝送に影響のないレベルであること)
絶縁抵抗	DC500V, 50M Ω 以上(入出力端子一括~フレーム間)
絶縁耐力	AC2200V, 1分間(入出力端子一括~フレーム間)
使用環境	温度 -40~+70 $^{\circ}$ C 湿度 95%以下(但し結露なきこと)
外形寸法	W140×H78×D52(mm)
重量	約0.6kg



適用
ALPK-VNJ8K (LAN)
ALPK-VNJ8K (POE)

1	ライン側端子	RJ-45
2	接地端子	M4ネジ
3	機器側端子	RJ-45
4	警報出力端子	正常時ON, 劣化時OFF, 適合電線AWG14~24

尺度 1:1 (A3基準)

No.	日付	記事	担当	材質			名称 型式 図番
①				表面处理			
②				製図	21.08.19	齐田寛	
③				検図	21.08.19	高原	
④				承認	21.08.19	高原	